

高岡高等商業学校
富山大学経済学部
富山大学経営短期大学部
富山大学大学院経済学研究科

関 東 地 区 同 窓 会

関東越嶺会会報

発行人:飯塚 修 (会 長 学部25回)
編集長:林 明宏 (代表幹事 学部28回)

講演会及び新年会 ご案内

- 【日 時】 令和6年(2024年)1月27日(土) 12時~14時30分 昼間開催(テーブル着席)
- 【会 場】 『東京富山会館』5階大会議室 文京区白山5-1-3 Tel. 03-3816-3265
都営地下鉄三田線・白山駅 A1 出口より、徒歩3分
出口を出て右へ、三菱UFJ・ATM・セブンイレブン・セイジョー前を通り、アガベ白山(調剤)薬局の角を右折、京華通り商店街左側8軒目が会館入口
- 【講 師】 吉田 千秋 氏(学部36回) ひたちなか海浜鉄道株式会社 代表取締役
- 【演 題】 ローカル鉄道の再生、富山が発祥?
- 【会 費】 5,000円(出席回答後、前日・当日キャンセルの場合、後日3,000円お支払い頂きます)
[女性4,000円 若手会員(学部62回~71回、大学院22回以降)⇒男性4,000円、女性3,000円]
- 【出 欠】 同封のはがきでご連絡願います。(締切日:2024年1月20日)
- 【連 絡 先】 代表幹事 林 明宏(学部28回) Tel.090-4886-0327 eメール utanokami682@gmail.com
(出席回答後の変更連絡、直前での出席の連絡先)

総会・懇親会 報告

コロナ禍で中止続きとなっていた総会・懇親会が9月30日(土)正午より東京富山会館(文京区白山)にて4年ぶりに開催されました。中止の間の議事承認は、会報によって得ていました。前回(2019年9月)までは会場を都内のホテルとしていましたが、東京富山会館に変更し、参加費を大きく下げました。コロナ前よりも参加者は減少して35名(来賓を含む)となりましたが、議事承認を済ませた後に懇親会に入りました。懇親会では、富山の日本酒・ます寿司・蒲鉾等々が沢山並べられました。会員の皆さん久々の再開で会話はずみ、楽しんでいただけたことと思います。【詳しくは越嶺会本部会報第95号をご覧ください】
なお、来年は9月7日(土)の開催予定となっています、ぜひ、お気軽にご参加下さい。



来賓・講師:岩内秀徳 教授



会場(演壇側より)

☐ 会長: 飯塚 修 (学部25回)

☐ 2024年(令和6年)行事・懇親会予定 ☐

◇ 全体行事 ◇

日程	項 目
1月27日(土)	講演会・新年会 正午より 東京富山会館(白山) 講師 吉田千秋氏
6月 or 7月	各回幹事会
7月	会報61号発行
9月7日(土)	総会及び懇親会 正午より 会場は未定
10月	役員会
12月	会報62号発行

◇ 交流会・親睦会 ◇

日程	項 目
1月 or 2月	eトモ会/日程、会場は未定
4月13日(土)	eワイン会/グリル満天星(東京駅前丸ビル5F)
4月22日(月)	パーティー会/コースは未定
4月26日(金)	名所歴訪会/天皇陵(八王子市)
5月	五福会/日程、会場は未定
10月13, 14日	名所歴訪会 越嶺会100周年記念大会 /富山県内名所歴訪



[1] 中根駅



[2] 阿字ヶ浦駅



[3] 那珂湊車庫

《ひたちなか海浜鉄道》

勝田~阿字ヶ浦、13.4km。全線非電化単線。1907年創立の湊鉄道が1913年から1928年にかけて開業。その後、茨城県内の公共交通を担っていた茨城交通の一路線(湊線)となった。2008年に鉄道部門が分離され、ひたちなか海浜鉄道として再出発した。ひたちなか市と茨城交通が出資する第三セクター。国営ひたち海浜公園方面への延伸工事がスタートする見込みである。

現社長の吉田千秋氏は、富山地方鉄道、万葉線を経て、2008年に全国公募により選任され、現在に至る。

年会費納入のお願い

☆当会の運営資金は皆様の年会費が頼りです!
会員各位におかれましては1口以上の年会費の納入をお願い致します。

- 一口: 2,000 円以上
- 未納の方は同封の振込用紙にて、または郵便局窓口の用紙にて。
- 口座番号: 00100-5-371037
- 名義: 『関東越嶺会』

住所移転等は越嶺会事務局までお届けください。

勤務先変更も必ずお届けください。
ご本人からのお届けがないといつまでも変更されません。

〒930-8555 富山市五福3190
富山大学経済学部内 越嶺会事務局
Tel.076-445-6411 Fax.076-445-6419
e-mail: etsurei@eco.u-toyama.ac.jp
Webページ <http://www3.u-toyama.ac.jp/etsurei/>

年会費納入状況 2023年(令和5年)6月1日～2023年(令和5年)11月30日

会計 草野圭司(学部28回) 柿本浩和(学部31回)

			(金額 単位 円)			5千円以上の高額納入者		
卒回	人数	金額	卒回	人数	金額	(敬称略)		
高商			21	2	10,000	学部 6回	中島 正彦	5,000
			22	3	14,000	学部 7回	茶木 敏夫	5,000
高商計			23	2	7,000	学部 8回	高土 哲夫	8,000
卒回	人数	金額	24	2	4,000	学部 9回	重田 直彦	5,000
高商1			25	5	16,000	学部 9回	山村 幸男	5,000
2			26			学部11回	石出 宗秀	5,000
3			27			学部11回	塚 光雄	5,000
4			28	5	10,000	学部12回	打田 純	20,000
5	6	14,000	29	1	2,000	学部14回	渡邊 慶孝	5,000
6	2	7,000	30	1	4,000	学部18回	長谷川健郎	10,000
7	1	5,000	31	1	2,000	学部18回	盤若 義一	10,000
8	4	16,000	32	1	2,000	学部18回	日出島恒夫	10,000
9	3	12,000	33	1	4,000	学部18回	福田 哲郎	5,000
10	3	8,000	34			学部19回	今井 修一	5,000
11	3	12,000	35			学部21回	永井 雅律	5,000
12	5	30,000	36			学部21回	江藤 隆典	5,000
13	2	4,000	37			学部22回	竹沢 喜孝	10,000
14	3	9,000	38	1	5,000	学部23回	平方 睦男	5,000
15	3	8,000	39	1	5,000	学部25回	飯塚 修	5,000
16			40			学部25回	村山 修	5,000
17	2	4,000	41	2	7,000	学部38回	岩村 孝範	5,000
18	8	45,000	42			学部39回	岩村 昌代	5,000
19	2	7,000	43			学部41回	隅谷 隆博	5,000
20	1	2,000	44			短大4回	藤岡 勲	5,000
			45	1	2,000	卒回	人数	金額
						46		
						47		
						48		
						49		
						50		
						51		
						52		
						53		
						54		
						55		
						56		
						57	1	2,000
						58	1	2,000
						59		
						学部計	80	281,000
						短大1		
						3		
						4	1	5,000
						5	1	2,000
						6		
						21		
						23	1	2,000
						短大計	3	9,000
						大学院等		
						合計	83	290,000

昨年度実績(令和4年度) 90名 336,000円

役員・幹事 一覧(令和5年度)

役 職	氏 名	卒 回	役 職	氏 名	卒回	役 職	氏 名	卒回	役 職	氏 名	卒 回
会長	飯塚 修	学部2 5	常任幹事	塚 光雄	学部1 1	常任幹事	鎌仲 昌彰	学部3 7	eフライン会世話人	村山 修	学部2 5
副会長	大松 日出夫	学部 5	〃	飯田 捷政	学部1 2	〃	石橋 哲也	学部4 7	eトモ会世話人	神田 将司	学部5 7
〃	塚 光雄	学部1 1	〃	今井 修一	学部1 9	〃	三浦 徹	学部5 5	名所歴訪会世話人	長谷川 健郎	学部1 8
〃	永井 雅律	学部2 1	〃	平方 睦男	学部2 3	〃	神田 将司	学部5 7	名所歴訪会副世話人	宮下 佳蔵	学部2 5
〃	檜崎 進	短大 5	〃	宇波 浩	学部2 4	〃	立田 征夫	短大 5			
監事	村山 修	学部2 5	〃	宮下 佳蔵	学部2 5	顧問	折橋 禮一	学部 2			
〃	西垣 栄一	学部2 8	〃	高須 康之	学部2 6	〃	石出 宗秀	学部1 1			
会計	草野 圭司	学部2 8	〃	前田 昭夫	学部2 7	〃	渡邊 慶孝	学部1 4			
〃	柿本 浩和	学部3 1	〃〈新任〉	山本 康二	学部3 2	〃	福田哲郎	学部1 8			
代表幹事	林 明宏	学部2 8	〃	伊東 春生	学部3 3	五福会会長	西垣 栄一	学部2 8	関東観て歩く会は、会の名称を「名所歴訪会」に変更しました。		
副代表幹事	—	—	〃	鈴木 造	学部3 7	バーディー会代表世話人	今井 修一	学部1 9			

◆第56回 バーディー会 実施報告◆

□ 世話人: 今井 修一 (学部19回)

第56回関東越嶺会バーディー会コンペを前回4月10日同様に茨城県の阿見ゴルフクラブで10月23日に開催しました。当日は秋晴れで風もなく絶好のゴルフ日和で楽しい一日をご一緒することが出来ました。

阿見ゴルフクラブはPGM屈指のコースメンテナンスの行き届いた、カートのコース内乗り入れOKのコースです。キャディの対応も良好で、大先輩の中島正彦さん(6回)もキャディとお手々繋いでコース移動をされる等大変満足のご様子でした。

ドラコンを両方ともゲットされた野村邦雄さん(18回)が優勝、第50回大会以降に導入した優勝トロフィーに新たなフラッグがたつことになりました。関東越嶺会会長の飯塚修さんから優勝カップのプレートを寄贈頂きありがとうございました。

- 尚、50回以降の優勝者は次の方々です。
- 50回 総武CC 中島正彦 (6回)

■ 51回 阿見GC 重田直彦 (9回)

■ 52回 江戸崎CC 福田哲朗 (18回)

■ 53回 江戸崎CC 石川富洋 (25回)

■ 54回 船橋CC 今井修一 (19回)

■ 55回 阿見GC 石黒俊雄 (19回)



今回の参加者は以下です。
前列左から 野村(18回)、福田(18回)、今井(19回)、石出(11回)、
後列左から 飯塚(25回)、江藤(21回)、室伏(21回)、中島(6回)、
村山(25回)、石川(25回)

〈次回57回バーディー会開催のご案内〉

予定日: 2024年(令和6年)4月22日(月曜日)
コース: 未定 バーディー会: 世話人 今井修一(19回 75歳) 記
連絡先: 090-2174-2934 imai200801tas@dune.ocn.ne.jp

リレー雑記帳

第17回

私の事業がインタビューで雑誌に紹介されました。

□ 高須 康之 (学部26回)

「Masters」誌 2023 年 10 月号に、私が取組んでいる事業へのインタビュー記事が載りました。以下にその紙面記事を転用します。

経営している会社は、(株)ビリーブ、(株)プエナスエルテ、思い出の詰まった大切なものを長く使いたい＝そんな要望に技術力・提案力とサービスの

良さで応えていきたいのです。

洋服・靴・バッグの修理などを行う「あーる工房」を、東京都内で3店舗運営している「ビリーブ」。サイズ直しからシミ抜き、思い切ったリメイクまで技術力を持つ職人が心を込めて手掛けてくれる。同社の高須社長はこの度、顧客の自宅を訪問して要望を伺う、お直し工房「トンチック」も新たにスタート。本日はタレントの野村将希氏が、社長にインタビューを行った。

◆野村: まずは、高須社長の歩みからお伺いします。

◆高須: 岐阜県出身です。電子部品を扱う商社での勤務を経てコンビニオーナーとして独立し、商店街の副理事長や青年部の副部長なども経験しました。その後は太陽光発電や教材の営業を経験してから、現在の仕事に出会ったのです。たまたま買った就職情報誌にリメイク専門店の「あーる工房」が載っていて、本社が私の出身地の岐阜であることに親しみを感じ、応募したのがきっかけでした。

◆野村: 様々な経験をされ、ひょんなきっかけで今の仕事に出会われたんですね。

◆高須: 有り難いことに開発部長を任せていただき、路面店を10数店舗開店しました。そして自分もオーナーになりたいという気持ちが強くなり、今から10数年前に自分が手掛けたいうちの1店舗を買い取ったわけです。現在は3店舗を手掛けています。

◆野村: 最近、さらに新たなサービスも立ち上げられたと伺いました。

◆高須: お直し工房「トンチック」ですね。まず、「あーる工房」では店舗での洋服・靴・バッグなどの修理やシミ抜きなどを手掛けています。「トンチック」のほうでは、お客様の自宅を巡回訪問して受け取り、リメイクしてお

渡ししているんです。古いものを直して使えばゴミの軽減にもなりますし、思い出を蘇らせるお手伝いにもなる。当社には優れた技術を持つベテラン職人がいますから、大切な思い出がある物も安心して預けていただきたいですね。また、この事業でシングルマザーやリタイアされた方を雇用し、地域活性化にも繋がればと考えています。

◆野村: 誰にでもそうして眠っている物はあるでしょうし、需要が見込めそうですね。

◆高須: 私共ではまず、どんなイメージでリペアしたいか、色合いや寸法などをお客様と打ち合わせします。例えば靴は種類と度合いによりますが、綺麗にすることは十分可能で、特に色の濃い物や黒の革靴などは美しく仕上がりますよ。また皮のバッグや靴は、色がくすんできてもオイルを塗れば光沢やグラデーションが出て、新品のようにするのはまた別の良さが出ますね。ブランド物のファスナーやロゴの入ったボタンですと、自分で直して使うならいいのですが、それを売るのは法律が関わるので、別会社の物でよければ取り付けができます。

◆野村: お話する中でイメージが湧いて、ただ綺麗にリペアするのも良いですが、新しい商品を手に入れるような面白みも生まれそうですね。

◆高須: そうなんです。お客様と相談するうちにアイデアが浮かぶことも多々ありますし、それを可能にする職人が当社にはいます。ただ職人が高齢化していることも事実なので、今後は若い人材を育成したいですね。そのために、技術を手取り足取り教えるだけでなく、画像に残すようにもしているんですよ。物や思い出を大事にすること、職人の技術をつなぐことなど、世の中のお役に立てる事業だと思うので、今後も推進していきたいです。

〈野村将希・談〉

大量生産大量消費が当たり前になってしまった世の中で、「ビリーブ」さんのような事業はとても意義深いと思います。大切なものは何か、長く使うべきものは何か、そんなことを改めて考えさせられましたね。



【左】野村将希氏 【右】高須康之氏

第13回 名所歴訪会報告 ～池上本門寺と三島由紀夫旧邸

□ 世話人: 長谷川 健郎 (学部18回)

□ 副世話人: 宮下 佳蔵 (学部25回)

11月17日(金)第13回名所歴訪会イベントを実施致しました。

参加者: 塚光雄(11回)、長谷川健郎(18回)、江藤隆典(21回)、飯塚修(25回)、宮下佳蔵(25回)、村山修(25回)、計6名(敬称略)

当日は11時に都営浅草線・西馬込駅に集合し、20分歩いて南馬込4丁目の三島由紀夫旧邸前に寄りました。現在は三島由紀夫氏の娘さんとその夫・富田浩司様のお住まいです。富田浩司様はつい今年10月迄駐米大使を務められた外務官僚です。

三島旧邸から20分歩いて池上本門寺・本殿横の墓地に入りました。まずは朱色の綺麗な「多宝塔」に参拝、ここは日蓮聖人の御茶毘所跡(火葬に付された所)。次に「大坊本行寺」に参拝、ここは池上宗仲公の館跡。日蓮聖人が1282年10月13日に入滅された御臨終の間が残されている。池上宗仲公は、日蓮没後に法華経の字数69,384に合わせて69,384坪を寺領地として寄進し、これを受けて日蓮の高弟・日朗上人が寺院としての基礎を築き、その後、次第に池上本門寺が出来上がった。

「お休み処」で珈琲タイムを取った頃、雨が上がり日差しがさしてきました。休憩後「日蓮聖人説法像」に参拝、この像の制作は富山県・黒谷美術(株)と看板に書いてあり、一同富山のご縁を感じたひと時でした。

次は墓地巡りでした。幸田露伴・文墓所は五重塔の横にあり因縁めいています。

その後、松本幸四郎、大野伴陸、力道山墓所を巡り、13時過ぎに「朗峰会館」内の「人形町今半」に入館。すきやき御膳に舌鼓を打って、14時半に解散しました。



第35回 eワイン会報告

□ 世話人: 村山 修 (学部25回)

第35回「eワイン会」は、2023年10月21日(土)正午より『アサヒビール本社ビル22階ゲストルーム』(墨田区吾妻橋)にて、総勢15名のご参加があり、賑やかに開催されました。今回の懇親会場は浅草駅から隅田川に架かる吾妻橋を渡り徒歩数分の好立地にあり、且つ22階ゲストルームからは快晴の中眺望も良く素晴らしい景色を堪能できました。

今回は常連の方に加え数名の初参加者もあり、各自からは近況、趣味、仕事、グルメやお酒、等の話題があり、久方振りの同窓や同期との再会、懇親を楽しまれていました。

美味しいイタリアン料理とフリードリンク(ビール、ワイン、ウィスキー、焼酎、ソフトドリンクは飲み放題、日本酒持込可)に満足しつつ親睦交流も大いに進み、あっという間に2時間強が過ぎ、記念写真の撮影後、無事散会しました。

次回(第36回)開催は、2024年4月13日(土)正午から2時間程度、場所はグリラ満天星(東京駅前丸ビル5F)を予定しています。

関東越嶺会の皆様、是非お気軽にご参加ください。

〈世話人〉村山 修(学部25回)

090-4241-5561 samumu1925@ezweb.ne.jp



〈参加者〉(敬称略)

前列左から

福田(18回)、立田(短5回)

上埜(9回)、長谷川(18回)

大橋(24回)

後列左から

今井(19回)、村山(25回)

予備(短23回)、緑(19回)

吉川(25回)、長岡(25回)

飯塚(25回)、宮下(25回)

平方(23回)、宇波(24回)

＜次回第14回名所歴訪会イベントのご案内＞

＜次回第14回名所歴訪会イベントのご案内＞

【概要】2024年(令和6年)4月26日(金)天皇陵(みささぎ)参拝。八王子市長房町。

11時JR高尾駅前集合、14時半高尾駅で解散。参加費1千円の予定。

参加希望者は今から受け付けます。申込期限:4月20日

【申込先】世話人・長谷川健郎(18回)

hasegawa@abclife.jp またはTel.080-6831-0070まで。

第28回 eトモ会 開催報告 □ 神田 将司 (学部57回)

9月15日(金)に開催したeトモ会の報告です。
私が代表世話人になって初めての会であり、クラウド上でスケジュールを調整したり、プロフィールスライドを作っていたり、新しい試みを行いました。
当日は山梨県や福井県からも参加いただき、計8名(うち5名がeトモ会初参加)が参加し、渋谷で、一次会はまだ開店2年経たない「きときと」、二次会は「ヨイチャベ」のいずれも富山関連の居酒屋で、富山の美味しい料理とお酒に舌鼓を打ちながら、楽しい時間を過ごしました。
次回(第29回)は2024年1月か2月頃を予定しております。

〈参加者〉(敬称略)

山本康二(32回)、伊東春生(33回)、神田将司(57回)、酒井康輔(57回)、進藤賢(57回)、高井謙(57回)、梶山陽子(59回)、平井佑樹(59回)
連絡先:世話人 神田将司 kankura1985@gmail.com



一次会 渋谷円山町「きときと」

開催報告と若手会員の同期会開催を応援します!

若手会員の方から「同期であってもなかなか横のつながりができていない。」というご意見を頂戴しました。そこで、関東地区若手会員(学部31回以降、短大20回以降、大学院1回以降)が同期会を今後開催された場合、関東越嶺会より支援金を支給します。1開催につき20千円を限度、3名以上であること、前後の卒回合同もOKです。

【例】4名で16千円使用=16千円支給

5名で25千円使用=20千円支給

【報告先】林明宏代表幹事(学部28回)

utanokami682@gmail.com

【報告内容】領収書写真、会の報告メモ(参加者名・様子)、会報向け写真1枚



二次会 渋谷道玄坂「ヨイチャベ」

「第9回 越嶺14会」思い出の富山に集う

秋晴れの10月4日午後、1966年3月に学び舎を巣立った学部14回生22名が富山市内「高志会館」に参集し、旧交を温めました。

我々同期会は、2004年9月25日の経済学部創立80周年記念式典に合わせて第1回を高岡市雨晴の会場で開催し(全員が前年度で60歳到達)、以後、隔年に富山、東海、関東の三地区持ち回りで9回開催してきました。各担当幹事は、会場の選定、周辺観光地巡りなどに工夫を凝らし、各回、おおいに盛会でした。

今回、全員が80歳に到達したのを機に、皆さんに語り、全体同期会は最終回となりました。なお、これからも、同期の絆を大切に、健康に留意しつつ、声をかけあって交流を続けていくことになります。

来年10月13日の創立100周年記念式典には、同期生有志の出席、交歓が待たれます。

□ 渡邊 慶孝 (学部14回)



第41回・42回 五福会

□ 会長: 西垣 栄一 (学部28回)

4学部(経済学部、工学部、薬学部、理学部)OB合同による交流会です。プレゼンテーション、交歓会があります。

第41回は去る12月13日(水)に実施しました。次号(61号)会報にて報告します。

第42回は2024年5月に開催予定です。詳細が決まりましたらご案内致します。

〈連絡先〉西垣 栄一 e_nishigaki@outlook.jp

関東越嶺会の役員募集!

関東越嶺会運営のサポートをしていただける方、いらっしゃいませんか?関東越嶺会は93年の歴史がありますが、最近では、長年に渡り会運営を支えていただいた役員の方々の高齢化等で先細り状態、現状は少数の方々で支えられています。自分を育ててくれた母校富山大学同窓会へ、ボランティア精神を投入していただませんか?特に学部35回以降の方々をお願いします。まずは「常任幹事」をやっていただませんか?常任幹事は年間2回の会議がありますが、日常の事務等はありません。

人生100年と言われていますが、同窓会も大いに楽しみましまししょう!!

〈連絡先〉林明宏(学部28回)代表幹事 utanokami682@gmail.com

編集後記

□ 林 明宏 (代表幹事 学部28回)

今回のリレー雑記帳では、野村将希(旧芸名:野村真樹)さんによる高須康之さんへのインタビュー(雑誌の記事)をコンテンツとさせていただきました。

1月27日(土)の講演会・新年会では、講師である吉田千秋さんより、これまでの経験や施策を基に、厳しい経営環境にある地方鉄道の再生へのアイディアが提案されるかと思っています。富山県では、富山ライトレールや万葉線の先例があります。また、城端線と氷見線がJR西日本から「あいの風とやま鉄道」へ経営移管される動きがあります。吉田さんの同期やお知り合い、また、公共交通のあり方にご関心のある皆様のご出席を期待しています。



富山市内軌道富山駅



城端線城端駅